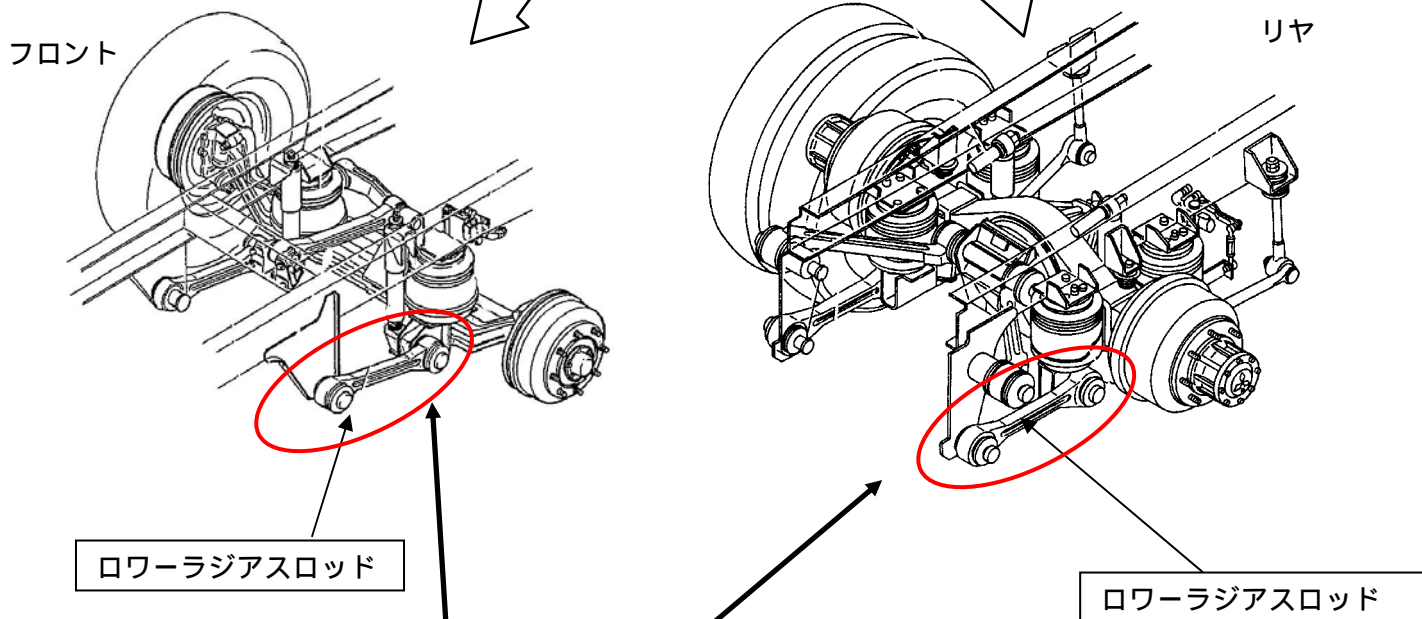


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

後軸のロワーラジアスロッドの強度が不足しているため、山間路走行など低速車両旋回時等の繰り返し入力により、当該ロッドに亀裂が入るものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、当該ロッドが折損し、走行安定性が損なわれるおそれがある。

前軸のロワーラジアスロッドにおいて、想定を超える長期の使用に対する強度が不足しているため、当該ロッドに亀裂が入るものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、当該ロッドが折損し、走行安定性が損なわれるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該ラジアスロッドを点検し、対策品が装着されていない場合には、対策品に交換する。なお、対策品の全数供給に時間を要するため、当面の暫定措置として、当該ロッドの亀裂有無を点検し、異常のあるものは対策品と交換する。異常がないものは後日対策品と交換する。

注：□は、交換部品を示す。

識別：作業完了車には、左後部エンジン点検リッド裏上方の見やすい位置に「HB-18」の文字が記載されたシールを貼付ける。 暫定対策：青色 恒久対策：白黄色